



文久元年 和宮御方様御下向道中御次献立帳



ドジョウフミ



草津宿街道交流館 令和6年春季テーマ展
草津市市制施行70周年記念

郷土を伝えるもの

- 寄贈資料展 -



ピンピン馬



明治天皇御東幸関係絵図



五榜の掲示 第四札



横井金谷画 溪澗鋭鋒図

令和6年3月23日(土) ▶ 5月26日(日)

[会場] 草津市立草津宿街道交流館 (滋賀県草津市草津三丁目10-4)

[休館日] 3月25日、4月1・8・15・22・30日、5月7・13・20日 [開館時間] 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

[観覧料] 大人 200円(160円)、高校・大学生 150円(120円)、小中学生 100円(80円)

※()は20名以上の団体料金 ※史跡草津宿本陣との共通券あり

[主催] 草津市・草津市教育委員会



ピンピン鯛

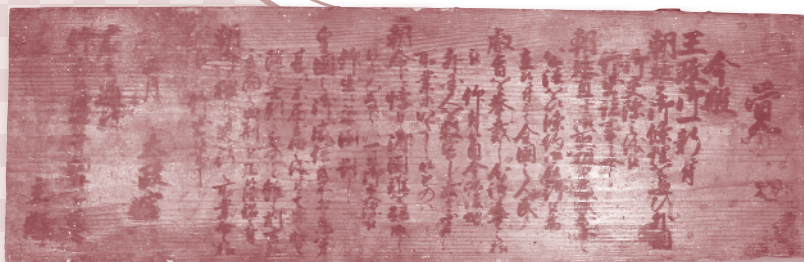


猩々

[掲載資料はいずれも草津市蔵]

草津宿街道交流館の所蔵資料には、市内外の方から寄贈を受けた資料が多くあります。寄贈資料の中には、「中神コレクション」や「うばがもちやコレクション」、「山口コレクション」のような個人で収集されたコレクション群のほかに、昔から家々に伝わる古文書や生活用具などのさまざまな資料があり、草津市の歴史や、わたしたちの暮らしを知る重要な手がかりとなっています。また、地域に残された資料を調査・収集し、適切に保管して、次代に継承することは、地域に根ざした歴史資料館の最も大切な使命でもあり、行政としての草津市の使命でもあります。

今回の展示では、
令和6年10月で草津市が市制施行70周年となることを記念し、
みなさまが大切に受け継いでこられた資料をご紹介します。



五榜の掲示 第四札

明治元年(1868)、五ヶ条の御誓文が発せられ、太政官が旧幕時代の高札を撤去し、代わって「五榜の掲示」といわれる5つの制札が掲げられました。その第四札で、万国公報に従う旨を述べたものです。



ピンピン鯛

ピンピン鯛は、かつては草津の郷土玩具「草津張子」のひとつとして広く知られていました。動かすと、台車の中の車輪がピアノ線をはいて、ピンと音が鳴るとともに、腹びれが動くようになっています。これは、昭和56年(1981)に復元されたものです。



明治天皇御東幸関係絵図

明治になって天皇の東幸に際して作成された絵図の控えです。「御東幸ニ付南笠村狼川御仮橋之図」では、南笠村の東海道狼川に架けられた仮橋の長さや幅が記されています。このほか、草津宿内の行在所や下乗・下馬札の位置などを示した図もあります。



山本章夫撰・溝口月耕画 教草 第十四 青花紙一覽

明治6年(1873)に開催されたウィーン万国博覧会に向けて、全国各地の物産や製法などが調査されました。その調査結果をもとに、子ども向けの教材として出版されたのが「教草」です。草津の名産として知られた青花紙もその中のひとつに取り上げられました。

草津宿街道交流館

東海道と中山道が合流する宿場町の歴史館



観覧料金	大人	高校・大学生	小・中学生
個人	200円	150円	100円
団体(20名以上)	160円	120円	80円

※市内に居住する65歳以上の方は小・中学生の金額と同等です。
 ※市内に居住する障がい者の方ならびに介護する方は無料です。
 ※史跡草津宿本陣との共通券もあります。
 【開館時間】9:00~17:00(入館は16:30まで)
 【休館日】月曜日(休日の場合は翌平日)
 〒525-0034 滋賀県草津市草津三丁目10-4
 TEL 077-567-0030 FAX 077-567-0031
<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/kusatsujuku/>
 Facebook: Kusatsujuku
 X(旧Twitter): kusatsujuku
 Instagram: kusatsujuku52



ホームページ

【JR線でお越しの場合】
 JR草津駅東口より徒歩15分
 草津駅へは新快速で大阪駅から50分・京都駅から20分
 【お車でお越しの場合】
 名神栗東IC・新名神草津田上ICより国道1号線経由約15分